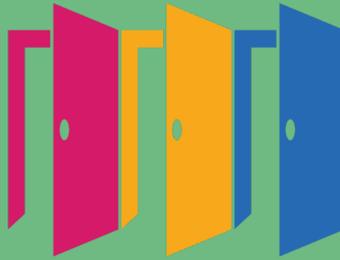


会報

野々市ロータリークラブ



ロータリーは機会の扉を開く



一歩の前進は学び考え扉を開く

第1974回例会 金沢国際ホテル

2021年3月10日(水曜日)

卓話

■ 会員卓話 会長 矢原 憲雄 様

「コロナ後の未来の日本の医療の在り方について」

2020-2021年度は当初から新型コロナウイルス感染症に翻弄され、野々市RCの予定されていた催し物も多くは中止に追い込まれてしまいました。会長としてコロナに対し大変残念な思いです。ワクチンの普及や治療薬の開発、治療法の確率



によるすみやかな終息が望まれます。この感染症の蔓延によって日本の医療の弱点が露呈され、これからの未知のウイルスと戦うための根本的な医療改革が必要とされます。私も医療に携わった一人として大いに反省し、個人の見解を述べたいと思います。

今回のコロナ対策の費用は臨時で110兆円計上されました。今年度の国家予算を上回る大規模なものです。ウイルスとの戦いはとてつもないお金がかかるということです。この大金があれば医療の大改革が可能です。今、医療体制のひっ迫のため非常事態宣言が出されている地域と、欧米の感染者を比較すると日本は1/30に過ぎません。ですが、なぜ医療崩壊が叫ばれるのか。それはコロナ感染予防を安全にとることができる大病院と、それを動かす医療スタッフが少なすぎるからです。現在は大学の付属病院と国公立病院しか対応できません。コロナ患者に対する治療行為は、ウイルス感染拡大を防止する対策のハードルが高く、受入れ先は高収入をもたらす高度医療を延期して重症患者にあたらなければなりません。その反動で、本来の収入が大幅に減少し独立採算の私立大学病院では、命がけて超過勤務をとわず働いた結果、差別を受けそれにより沢山の離職者がでました。それに対し、ある国立大学は学長が率先して国民のためにとコロナ患者を受入れ、重症患者

会長あいさつ

■ 会長 矢原憲雄様

皆さんこんにちは。本日のお客様は石川第1グループB ガバナー補佐の宮本哲一様です。例会前に20分程懇談いたしました。

明日は10年前に起きた東日本大震災の日です。M9.0巨大地震と共に、東北から関東にかけて想像を絶する高さ30mを超える大津波と地震被害、とりわけ福島原発のメルトダウンにおそわれ日本中が震撼しました。1週間程前から震災の記憶が薄れないように、各放送局は当時の報道を繰り返しテレビに流し、あの痛ましい記憶がよみがえりました。

野々市RCも教訓として皆さんに能美市防災センターに移動例会として体験していただいたり、子ども防災教室を計画し、昨年秋に実施予定としておりましたが新型コロナウイルス感染症のため延期となりました。そして今年の5月に事業規模を縮小して再度実施する予定でしたが、野々市教育長を訪れ相談したところ、いまだに感染リスクが収まらないため、参加者の募集が困難と判断し、理事会にて中止が承認されました。大変残念なことです。奉仕プロジェクト委員会の皆様を始め、準備に携わっていただいた方々にはこれまでの御苦勞を感謝申し上げます。これまでの準備経験は皆様の中に残っていますので、子供達にとって貴重な体験教室となる子ども防災教室を、将来の野々市RCの奉仕事業として実現出来れば幸いと考えます。

の救命に力を注いぎ称賛を受けました。学長はインタビューで、一日数億円の赤字ではあるが国民の為に働いており、国立大学病院なのでこの赤字は国が税金で補填してくれると確信していると答えていました。このことからわかるように、私立では赤字が続けば倒



野々市RC会報

第1974回例会 金沢国際ホテル

2021年3月10日(水曜日)

卓話 (つづき)

産となり、国立では救済されるという現実があります。

コロナ危機に面し、コロナ対応病院の人的資源の不足が明らかになりました。他病院からの支援が求められましたが、経営基盤や身分保障が異なる場合、その移動が障害となり人がいても急場に間に合わないことがわかりました。ではその解決策はというと、この分野に限り、国家資格習得後10年間の期間限定で、現在の国公立の医・歯・薬と関連の医療資格学科を、養成は国の費用、卒業後は国家公務員として身分保障します。そして、普段は全国の国公立基幹病院や診療所で勤務し、災害や今回のコロナの様な感染症などの非常時には、自衛隊と共に公務員として役割を果たしてもらおう。この施策により、人材が確保されるため基幹病院の更なる拡充設備充進し、医療体制の一層の充実が見込まれます。これにより、多額の税金の投入が必要となりますが、医療を志す者、国民・政策の遂行者にとって多大な恩恵と安心を与えるものと思われまます。契約の10年を過ぎれば義務と責任は自由となるため、その後は公務員を続ける、または別の道を選ぶのも可能となります。私大は元々自己資金で行っているのので、これまで通り自由であり続けます。

今週のお花

お花 スプレーバラ
花言葉 感謝
原産地 中国



《お花ご購入者》

石澤康様、齊藤邦博様、新保良介様
西村信夫様、柳生好春様、矢原憲雄様

ご来訪者



■石川第1グループB
ガバナー補佐 (白山RC)

宮本 哲一様

トピックス

■ 独立のお祝い贈呈 大西 由紀子様



【今後の例会プログラム】

- 3/17 卓話 一般社団法人はぐネット代表
高橋 美乃梨様
- 3/24 会員卓話 北潟克輔様
- 3/31 会長エレクト研修報告
- 4/7 移動例会_石川県立美術館
- 4/14 会員卓話 山口誠様



野々市RC会報

第1974回例会 金沢国際ホテル

2021年3月10日(水曜日)

ニコニコボックス

ガバナー補佐
宮本哲一様 ご苦労様です。後期のクラブ訪問
させて頂きます。早くコロナが納
まる事を念じております。

矢原憲雄 石川第1グループBガバナー補佐
宮本哲一様ご来訪ありがとうございます。
予定されていたクラブ行
事がコロナのため中止となり、代
わりに5年後のクラブ戦略計画を
検討するフォーラムを実施し、今
後の備えといたしました。

齊藤邦博 ガバナー補佐 宮本哲一様
ようこそお越しくございました。

柳生好春 宮本ガバナー補佐
本日はありがとうございました。

中村俊昭 今日、我が家に桜が咲きました。
お祝いです。

松田真一 花粉症きついです。

濱 順次 矢原会長、卓話ありがとうございます。
ます。

石澤 康 ガバナー補佐、宮本様
ようこそ、いらっしやいました。
矢原会長、卓話ありがとうございます。
ます。

舟元英一 結婚祝い有難うございます。

中井登喜子 宮本ガバナー補佐
ようこそいらっしやいました。

ニコニコボックス (つづき)

里見安那 石川第1グループBガバナー補
佐宮本哲一様、ようこそおいで
下さいました！！ありがとうございます。
矢原会長、「コロナ後の日
本の未来の医療の在り方につい
て」沢山の示唆をいただきました。
専門家ならではの話を聞
かせいただきましてありがとうご
ざいました。未来に向けて役立
てさせていただきたいと存じます！

中村啓二郎、竹澤勝志、織部秀一、新保良介
西村信夫、宮森恒成、大西由紀子

計18件 合計25,000円(お花代込み)

2020-2021年度累計 1,012,800円

積立寄付金

■米山記念奨学会 特別寄付

竹澤勝志、榎本いずみ、中井登喜子
里見安那、大西由紀子、山口誠

2020-2021年度累計 110,000円

■R財団 年次寄付

齊藤邦博、本田英夫、金子武志
中川修一、中井登喜子

2020-2021年度累計 78,000円

■R財団 ポリオ

柳生好春

2020-2021年度累計 13,000円

■野々市ロータリークラブ事務局■

〒921-8821 石川県野々市市白山町8-15 (公社)野々市市シルバー人材センター2F
TEL(076)294-1232 FAX(076)294-1522 Mail:jimu@nonoichi-rc.jp